

# やまきん 文化講座

## 南山城の歴史ロマンとともに 「山背古道」を歩く シリーズ3

都が平安京に遷るとともに、「やましろ」の国名表記も、「山背」から「山城」に替わります。

また、平安時代以降、この地域では、大寺社や公家の荘園がひろがりました。武士も現れ、笠置山の元弘の乱や、応仁・文明の乱から山城の国一揆と、戦いの渦に巻き込まれた時代もありました。

今回は、奈良と京都という二つの都市にはさまれた南山城地域の歴史を、村に住む人々の視点から考えてみたいと思います。



井手町・万灯呂山から木津川の流れを望む

- 日時 平成30年2月10日(土) 13:30~15:45  
主催 京都府立山城勤労者福社会館  
会場 府立山城勤労者福社会館 第一会議室  
講師 京都府立山城郷土資料館(ふるさとミュージアム山城) 副主査 田中 淳一郎 氏  
・講義「南山城の歴史と文化」〈平安時代から室町時代まで〉  
・質疑応答  
資料代 1名300円(当日受付)  
申込先 府立山城勤労者福社会館 電話 0774-82-3639 FAX 82-3762  
申込 ・方法 電話、FAX(住所・氏名・電話番号)又は来館による(9:00~21:30)  
・締切 平成30年2月7日(水)

### やまきん・京都府立山城勤労者福社会館

電話 0774-82-3639 FAX 0774-82-3762

住所 京都府綴喜郡井手町大字井手小字大塚 99-35

・アクセス :山城大橋から車で約7分 :JR玉水駅から徒歩約20分 :近鉄三山木駅からタクシーで約10分